



講演会

「旧石器時代の武蔵野台地

—石器から復元する遊動型狩猟採集民の行動戦略—

平成30年8月25日(土) 午後1時30分～午後3時

対象 中学生以上 50名 (定員を超えた場合抽選)

会場 武蔵野ふるさと歴史館 市民スペース

講師 鈴木 美保 氏 (東京大学総合研究博物館学術支援専門職員)

内容 旧石器時代の暮らしや武蔵野台地の主要な遺跡についての講演

申込み ※8月15日(水・必着) までに往復はがき・専用申込みフォーム、または武蔵野ふるさと歴史館で直接お申込みください。
(詳しくは4頁をご覧ください)



無料!!

講師:鈴木 美保(すずき みほ)氏 プロフィール

東京大学大学院人文社会系研究科修士課程修了。東京都埋蔵文化財センター調査研究員をへて、明治大学校内遺跡調査団で『下原・富士見町遺跡』(三鷹市・調布市) 出土資料の整理作業に従事し、その後現職。

主な論文

2002 「石器製作におけるハンマー素材の推定——実験的研究と考古資料への適用」『第四紀研究 第41巻6号』

2004 「石器製作実験とは、研究史に見る石器製作実験」『石器づくりの実験考古学』

2005 「遊動型先史狩猟・採集民の食糧獲得」『食糧獲得社会の考古学』

2015 「第一章 自然のもとで生きた時代(旧石器時代)」『新八王子市史 通史編1 原始・古代』等

背景画像:吉祥寺南町一丁目遺跡E地点IV上文化層出土 ナイフ形石器



文化財保護委員特別講義

「それは御殿山からはじまった —井の頭池遺跡群の発掘—」

平成30年 **9**月 **2**日 **日** 午後1時30分～午後3時

- 対象** 中学生以上 50名 (定員を超えた場合抽選)
- 会場** 武蔵野ふるさと歴史館 市民スペース
- 講師** 内川 隆志 氏 (國學院大學博物館副館長・國學院大學研究開発推進機構教授)
- 内容** 井の頭池遺跡群の重要性と文化財保護のあゆみについて
- 申込み** ※8月22日(水・必着)までに往復はがき・専用申込みフォーム、または武蔵野ふるさと歴史館で直接お申込みください。
(詳しくは4頁をご覧ください)

無料!!



講師:内川 隆志(うちかわ たかし)氏 プロフィール

専門は考古学(特に中近世和鏡)・博物館学史
 1985年國學院大學文学部助手、1987年國學院大學考古学資料館学芸員。2015年より國學院大學研究開発推進機構教授。2016年から國學院大學博物館副館長。
 博物館資料論、近代博物館における人文資料形成史の研究。出土和鏡研究。
 武蔵野市文化財保護委員、杉並区文化財保護審議会委員、相模原市文化財保護審議会委員。

主な著書

- 2004『博物館資料の修復と製作』雄山閣
- 2012『相模原市史』考古編
- 2013『静嘉堂文庫所蔵松浦武四郎蒐集古物目録』静嘉堂文庫
- 2014『島々の聖地 大島編』國學院大學学術資料センター
- 2018『中世和鏡の基礎的研究 出土鏡編』



背景画像:御殿山遺跡竪穴住居跡 國學院大學蔵



ワークショップ

じょうもんじだい

「縄文時代」をさわってみよう

平成30年9月9日 午後1時30分～3時30分

対象 小学3年～6年生及び中学生 15名 (定員を超えた場合抽選)

※小学3・4年生は、保護者の同伴をお願いいたします

会場 武蔵野ふるさと歴史館 市民スペース

講師 堀江 武史氏 (文化財修復家、府中工房主宰)

内容 縄文って? 縄文といわれる謎、縄文時代の顔料作りを体験。
作った顔料は持ち帰りできます。

主催 武蔵野市教育委員会

参加費 100円(当日集めます)

申込み ※8月30日(木・必着)までに往復はがき・専用申込みフォーム、または武蔵野ふるさと歴史館で直接お申込みください。(詳しくは4頁をご覧ください)



深鉢、土偶、ミニチュア土器

講師: 堀江 武史 (ほりえ たけし) 氏 プロフィール

1967年東京生まれ、國學院大學文学部卒、府中工房(文化財修復・複製)主宰、日本考古学協会会員。

主な著作と展示活動

2008年『縄文土器の修復・複製・復元品の活用』『総覧縄文土器』小林達雄編著

2016年『縄文人の暮らしと現代アート—歴史を再発見・再創造する—』『ひとが優しい博物館—ユニバーサル・ミュージアムの新展開—』広瀬浩二郎編著

2007年『出会いの造形』(千葉・飛ノ台史跡公園博物館)博物館所蔵の縄文土器を作品化して展示

2009年『ジョモニスム』(新潟・津南町なじよもん)縄文遺物と現代美術の併置展示を企画

2015年『Arts of Jomon』(東京・スパイラルガーデン、アメリカ・デンバー国際空港)出品

2016年『カケラたちの庭より』第8回世界考古学会議Art and Archaeologyサテライト展示(京都・建仁寺兩足院)

2017年『モノのカヒトの力』(東京・國學院大學博物館)出品

2018年『縄文遺物と現代美術—考古学から生まれるアート—』(新潟・津南町なじよもん)遺物と美術の併置・個展





公式マスコットキャラクター
おもんくん

お申し込み方法は3つ!!

(1) 往復はがき、(2) 申込みフォーム、(3) 直接ご来館
のいずれかでお申し込みください。

1 講演会
「旧石器時代の
武蔵野台地」
—石器から復元する遊動型
狩猟採集民の行動戦略—
お申込み **8月15日(水)必着**

2 文化財保護委員特別講義
「それは御殿山
からはじまった」
—井の頭池遺跡群の発掘—
お申込み **8月22日(水)必着**

3 ワークショップ
「縄文時代」を
さわってみよう
お申込み **8月30日(木)必着**

(1) 往復はがきで申込み

往復はがきに申込み事項を記入の上、郵送してください。

宛先 〒180-0022 武蔵野市境5-15-5 武蔵野ふるさと歴史館「(※それぞれのイベント名)」係

1

<返信おもて> 〒郵便番号 62 申込みされる方の 住所 氏名	<返信うら> 1.「①武蔵野台地 講演会」 2. 住所 3. お名前 (ふりがな) 4. 電話番号 5. Eメールアドレス (※お持ちの場合)
<住信おもて> 〒180-0022 62 武蔵野市境5-15-5 武蔵野ふるさと歴史館 「①武蔵野台地 講演会」係	<返信うら> ※何も書かないください

2

<返信おもて> 〒郵便番号 62 申込みされる方の 住所 氏名	<返信うら> 1.「②御殿山 講義」 2. 住所 3. お名前 (ふりがな) 4. 電話番号 5. Eメールアドレス (※お持ちの場合)
<住信おもて> 〒180-0022 62 武蔵野市境5-15-5 武蔵野ふるさと歴史館 「②御殿山 講義」係	<返信うら> ※何も書かないください

3

<返信おもて> 〒郵便番号 62 申込みされる方の 住所 氏名	<返信うら> 1.「③縄文 WS」 2. 住所 3. お名前 (ふりがな) 4. 電話番号 5. 学校名・学年 6. 保護者名 (※小学3・4年生の場合) 7. Eメールアドレス (※お持ちの場合)
<住信おもて> 〒180-0022 62 武蔵野市境5-15-5 武蔵野ふるさと歴史館 「③縄文 WS」係	<返信うら> ※何も書かないください

(2) 専用申込みフォームで申込み

専用申込みフォームよりお申込みください。

迷惑メール対策等をしている場合は、「elg-front.jp」から連絡が届くように設定してください。

※お申込みいただいた方には当館に関わらずご連絡いたします。返信がない場合は、お手数ですが当館までご確認ください。

1

申込みフォームはこちらから →



2

申込みフォームはこちらから →



3

申込みフォームはこちらから →



(3) 武蔵野ふるさと歴史館で申込み

返信用はがき1枚をご持参の上、武蔵野ふるさと歴史館の事務室までお越しください。

入場無料

武蔵野市立 武蔵野ふるさと歴史館

開館時間 午前9時30分～午後5時 休館日 金曜・祝日・年末年始

〒180-0022 武蔵野市境5-15-5 Tel 0422-53-1811

http://www.city.musashino.lg.jp/kurashi_guide/shogaigakushu_koza/rekishikan/

E-mail: rekishikan@city.musashino.lg.jp

武蔵境駅より徒歩12分 / ムーバス「武蔵野ふるさと歴史館」バス停下車すぐ / 駐車スペースはございません。(高齢者・車椅子ご利用の方はご相談ください)

